

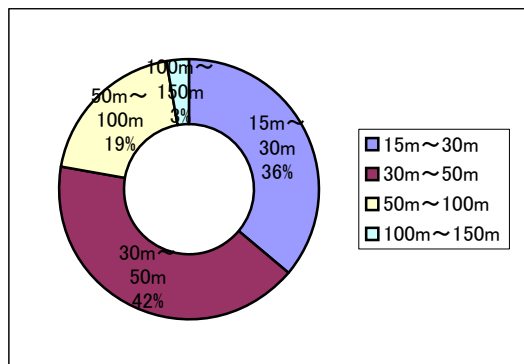
橋梁点検の結果

(1) 点検実施橋梁

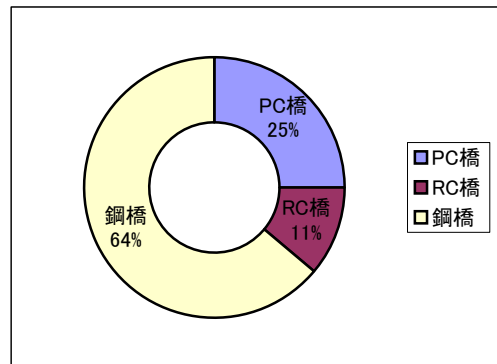
平成20年度・21年度に実施した橋梁点検の36橋の種別を図-1に示す。
(橋長15m以上の橋梁が対象)

- ・橋長は15m～50m未満の割合が約8割を占めており、50m～150m以上は約2割となる。
- ・橋種は鋼橋が全体の6割、PC橋が3割、RC橋が1割となっている。

橋長別橋梁割合
H20.H21点検橋梁36橋



橋種別橋梁割合
H20.H21点検橋梁36橋



※RC橋とは現場打ち鉄筋コンクリート桁である。

※PC橋とはコンクリート桁内にPC鋼材を緊張しあらかじめ圧縮力を作用させた桁であり、主に工場製作のものが多い。

(2) 点検実施橋梁損傷状況

平成20年度・21年度に実施した橋梁点検の損傷については、以下の傾向がみられる

- ・橋梁主構造(上部工、下部工)の損傷が多く見受けられる。
- ・路面のクラック、凹凸および高欄、防護柵の損傷も多く見受けられる。